科目名	マスメディア論　　Media Studies						
科目担当者	田中保通、千知岩正継、宮崎日日新聞社（第１クール）、MRT 宮崎放送（第２クール）、経営学部（第３クール）						
単位数	２	配当年次	２年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科［区分] 他学部他学科履修	法学部・法律学科［専門教育科目　専門科目］ 他学部他学科履修〇					ディプロマポリシーとの関連	(1)(4)
授業の概要	本講義では、新聞・テレビを中心とした、マスメディアについて学びます。新聞社やテレビ局の仕事とはどのようなものか、地方紙やローカル局はいかなる社会的役割を果たしているのか、今日どのような課題を直面しているのか等について考えます。 なお、本講義は、学外から、メディアをご専門とされている先生や、宮崎県の主要報道機関の方に、産経大へ来て頂く特別な講義となります。 （第１クール）宮崎日日新聞社 （第２クール）MRT 宮崎放送 （第３クール）経営学部						
授業の到達目標	①　現代社会における国内外の政治的、経済的、社会的、文化的問題について、報道関係者の視点からの知識や教養を幅広く身につける ②　新聞社・テレビ局の担っている社会的機能や多様な職務内容ついて理解する ③　ニューメディアの登場と、これに伴いオールドメディアが抱える課題について理解する						
授業計画・内容	1	マスメディア論―イントロダクション―					
	2	共感のメディア「新聞」ー地元紙のトリセツー					
	3	災害報道					
	4	本県開催の国スポについて					
	5	歴史を紡ぐ新聞					
	6	デジタル時代の報道					
	7	地域放送局の使命と役割　/　MRT のスポーツ、プロモーション活動					
	8	放送とコンプライアンス					
	9	アナウンサーの仕事					
	10	ラジオ番組を通して知る企画と制作					
	11	ニューメディアを利用したマーケティング活動①					
	12	メディアとして捉えた HP 制作の基本					
	13	ニューメディアを利用したマーケティング活動②					
	14	生成 AI 時代のジャーナリズムを考える					
	15	～ネットが変えた～　マスメディアのこれまでとこれから					
授業外学修 (事前学修)	予め配布される資料を読む（毎週１時間程度）						
授業外学修 (事後学修)	講義毎に提示される課題についてレポートを作成する（毎週３時間程度）						
成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法			評価比率		到達目標との対応	
	リフレクション・カード（計４回） 期末レポート			40% 60%		①、②、③ ①、②、③	
成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合						
教科書	なし						
参考文献	適宜指示する						
その他	Moodle 上からのアナウンスで連絡をするのでメールの確認をしっかりすること。						